

国際教養大学の目指す方向性について

国際教養大学

現状と課題

- 本学の特色と類似する大学の増加
 - ・国立大学において、本学の特色と類似する大学、学部が増加
 - ・語学、言語系学部学科から教養系学部学科への転換 など

- THE世界大学ランキング[®]日本版 教育充実度・国際性 第1位
- スーパーグローバル大学創生支援事業 A評価

教学理念
「国際教養」
の定着、評価

- 2021年国の入試改革への対応
 - ・独自性の発揮、他大学との差別化

- 県内出身入学者の確保・県内就職率の向上
- 県内産業界への貢献

- 旧ミネソタ州立大学機構時代からの施設の老朽化

秋田の地にある
「公立大学」として
独自性と差別化

AIUが
取り組む

4つの改革

入試制度改革

- ・多面的、総合的な評価による選抜を2020年入試から実施
 - ※学校推薦 入試 20→35人(半数が県出身) グローバル・セミナー入試 10→15人
- ・秋田県出身者向け入学前教育の充実

カリキュラム改革

- ・既存の2課程を「国際教養学科」に再編
 - 既存の課程をベースにしたグローバル・ビジネス領域、グローバル・スタディーズ領域に、新たに、科学、技術、人文科学の考え方を調和し、統合的教養を身につけた人材を育成する領域を加えた3領域を設置
- ・デジタルイノベーション社会に対応できる汎用的能力を育む科目を強化
 - 例) 環境、ビジネス分野の課題解決型授業(県立大との連携)

地域貢献改革

- ・教育庁と連携した学校個別訪問指導(H30秋から試行)
- ・インバウンド誘致につながる交流 例: 羽後町留学

大学改革

- ・留学提携校数を50カ国・地域、200校に拡大
- ・「世界標準カリキュラム」の充実、提携校とカリキュラム上の同等性・相互補完性を強化
- ・【教育施設の充実】 24時間リベラルアーツの実践
 - 老朽化が著しい施設の改修等(学生宿舎、こまち寮、カフェテリア等)

アドミッション・オフィサー
による対応

参
考

資料5-3